

平成 28 年 11 月 25 日

各 位

不動産投資信託証券発行者名
 東京都渋谷区恵比寿四丁目 1 番 18 号
 恵比寿ネオナート
 ジャパン・ホテル・リート投資法人
 代表者名 執行役員 増田 要
 (コード番号: 8985)

資産運用会社名
 ジャパン・ホテル・リート・アドバイザーズ株式会社
 代表者名 代表取締役社長 古川 尚志
 問合せ先 管理本部 I R 部長 花村 誠
 TEL : 03-6422-0530

2016 年 10 月度の月次開示に関するお知らせ

ジャパン・ホテル・リート投資法人（以下「本投資法人」といいます。）の 2016 年 10 月度におけるホテルの運営状況につき、月次売上高並びにホテル宿泊部門の客室稼働率、ADR 及び RevPAR を下記のとおりお知らせいたします。

本投資法人は変動賃料の支払いを伴うあるいは運営委託収入を得るホテルであって、ホテル賃借人等から開示について同意をうけることができたホテルについて継続的に月次開示をいたします。

記

<HMJ 5 ホテル>

ホテル/項目		10月度	対前年同月 増減(注7)	対前年同月比 増減率	累計(注8)	対前年累計 増減(注9)	対前年累計比 増減率
神戸メリケンパーク オリエンタルホテル	稼働率	86.4%	6.6%	8.3%	78.2%	-2.4%	-3.0%
	ADR (円)	17,722	-1,141	-6.0%	17,576	711	4.2%
	RevPAR (円)	15,316	263	1.8%	13,745	150	1.1%
	売上高 (百万円)	527	32	6.5%	4,338	69	1.6%
オリエンタルホテル 東京ベイ	稼働率	98.5%	-0.9%	-0.9%	96.3%	-1.6%	-1.7%
	ADR (円)	21,014	-817	-3.7%	20,256	591	3.0%
	RevPAR (円)	20,691	-996	-4.6%	19,509	251	1.3%
	売上高 (百万円)	661	-17	-2.4%	5,948	-10	-0.2%
なんばオリエンタルホテル	稼働率	96.0%	11.0%	13.0%	93.5%	2.4%	2.6%
	ADR (円)	20,153	692	3.6%	19,966	3,374	20.3%
	RevPAR (円)	19,352	2,808	17.0%	18,663	3,544	23.4%
	売上高 (百万円)	248	20	8.5%	2,392	290	13.8%
ホテル日航アリビラ	稼働率	92.3%	-0.4%	-0.4%	85.8%	-0.5%	-0.6%
	ADR (円)	22,650	1,734	8.3%	29,137	1,497	5.4%
	RevPAR (円)	20,899	1,515	7.8%	25,011	1,152	4.8%
	売上高 (百万円)	511	28	5.8%	5,351	138	2.6%
オリエンタルホテル広島	稼働率	86.3%	1.2%	1.4%	81.2%	1.1%	1.4%
	ADR (円)	10,681	1,498	16.3%	9,650	738	8.3%
	RevPAR (円)	9,221	1,400	17.9%	7,837	701	9.8%
	売上高 (百万円)	242	66	37.4%	1,816	113	6.7%
上記 5 ホテル合計	売上高 (百万円)	2,189	129	6.2%	19,845	601	3.1%

<HMJ グループホテル>

ホテル/項目		10月度	対前年同月 増減(注7)	対前年同月比 増減率	累計(注8)	対前年累計 増減(注9)	対前年累計比 増減率
オキナワ マリオット リゾート&スパ	稼働率	91.7%	-3.8%	-3.9%	87.2%		
	ADR (円)	15,200	500	3.4%	20,589		
	RevPAR (円)	13,940	-96	-0.7%	17,953		
	売上高 (百万円)	309	-19	-5.8%	3,421		
アクティブインターシティ広島 (シェラトングランドホテル広島)	稼働率	88.2%			85.0%		
	ADR (円)	18,989			17,422		
	RevPAR (円)	16,744			14,814		
	売上高 (百万円)	310			2,425		
ホテルセントラザ博多	稼働率	89.9%					
	ADR (円)	10,332					
	RevPAR (円)	9,287					
	売上高 (百万円)	210					
ホテルビスタグランデ大阪	稼働率	98.0%					
	ADR (円)	19,639					
	RevPAR (円)	19,238					
	売上高 (百万円)	191					

<アコー6ホテル>

ホテル/項目		10月度	対前年同月 増減(注7)	対前年同月比 増減率	累計(注8)	対前年累計 増減(注9)	対前年累計比 増減率
メルキュールホテル札幌	稼働率	92.1%	-0.8%	-0.9%	84.6%	2.9%	3.5%
	ADR (円)	10,951	654	6.3%	12,164	878	7.8%
	RevPAR (円)	10,090	520	5.4%	10,291	1,066	11.6%
	売上高 (百万円)	107	-2	-1.6%	1,061	73	7.3%
イビス スタイルズ 札幌	稼働率	92.6%	0.9%	1.0%	89.5%	1.8%	2.0%
	ADR (円)	9,731	1,087	12.6%	10,251	566	5.8%
	RevPAR (円)	9,011	1,086	13.7%	9,175	677	8.0%
	売上高 (百万円)	97	11	13.4%	966	88	10.1%
イビス東京新宿	稼働率	90.8%	15.7%	20.9%	79.7%	-11.1%	-12.2%
	ADR (円)	12,397	323	2.7%	12,338	592	5.0%
	RevPAR (円)	11,256	2,185	24.1%	9,833	-831	-7.8%
	売上高 (百万円)	79	15	22.5%	685	-58	-7.8%
イビス スタイルズ 京都ステーション	稼働率	99.1%	2.2%	2.3%	96.6%	6.7%	7.4%
	ADR (円)	12,846	1,641	14.6%	11,139	1,177	11.8%
	RevPAR (円)	12,725	1,871	17.2%	10,764	1,800	20.1%
	売上高 (百万円)	94	14	18.0%	790	150	23.5%
メルキュールホテル沖縄那覇	稼働率	86.3%	8.3%	10.6%	83.7%	2.8%	3.5%
	ADR (円)	11,492	842	7.9%	11,187	1,182	11.8%
	RevPAR (円)	9,916	1,609	19.4%	9,365	1,273	15.7%
	売上高 (百万円)	94	15	18.8%	879	115	15.0%
メルキュールホテル横須賀	稼働率	87.3%	-3.9%	-4.2%	88.5%		
	ADR (円)	10,814	-367	-3.3%	12,117		
	RevPAR (円)	9,436	-751	-7.4%	10,720		
	売上高 (百万円)	89	-4	-4.4%	887		
上記6ホテル合計	売上高 (百万円)	560	49	9.7%	5,269		

<ザ・ビー6ホテル>

ホテル/項目		10月度	対前年同月 増減(注7)	対前年同月比 増減率	累計(注8)	対前年累計 増減(注9)	対前年累計比 増減率
ザ・ビー 赤坂見附	稼働率	85.6%	-8.0%	-8.6%	87.1%		
	ADR (円)	12,304	-214	-1.7%	12,044		
	RevPAR (円)	10,531	-1,189	-10.1%	10,489		
	売上高 (百万円)	40	-5	-10.2%	393		
ザ・ビー 池袋	稼働率	88.2%	-5.5%	-5.8%	88.6%		
	ADR (円)	11,552	495	4.5%	11,137		
	RevPAR (円)	10,193	-166	-1.6%	9,868		
	売上高 (百万円)	56	-1	-1.6%	532		
ザ・ビー お茶の水	稼働率	95.1%	1.3%	1.4%	90.5%		
	ADR (円)	11,320	42	0.4%	11,020		
	RevPAR (円)	10,767	187	1.8%	9,978		
	売上高 (百万円)	24	0	1.6%	220		
ザ・ビー 八王子	稼働率	83.5%	-10.2%	-10.9%	89.1%		
	ADR (円)	7,497	259	3.6%	7,401		
	RevPAR (円)	6,257	-525	-7.7%	6,591		
	売上高 (百万円)	46	-3	-5.4%	476		
ザ・ビー 博多	稼働率	90.6%	-7.7%	-7.8%	93.7%		
	ADR (円)	8,415	1,542	22.4%	7,820		
	RevPAR (円)	7,625	869	12.9%	7,329		
	売上高 (百万円)	42	5	12.7%	394		
ザ・ビー 水道橋	稼働率	88.3%	-0.1%	-0.1%	85.8%		
	ADR (円)	11,201	245	2.2%	11,315		
	RevPAR (円)	9,895	209	2.2%	9,704		
	売上高 (百万円)	30	1	2.2%	295		
上記6ホテル合計	売上高 (百万円)	239	-2	-1.0%	2,311		

<特記事項>

外国人レジャー需要が地方都市に波及している中、地方主要都市のホテルの多くはその需要を取り込み、宿泊部門の売上は順調に推移しています。一方、東京、大阪のホテルは宿泊単価上昇等の影響により国内需要にやや停滞傾向が見られるものの、外国人レジャー需要は引き続き堅調です。

個別ホテルの特記事項は以下のとおりです。

オリエンタルホテル広島

引き続き好調な国内外のレジャー需要を取り込んだことに加え、前年同月よりもマツダスタジアムでのプロ野球開催数が多かったことから、宿泊部門の売上は前年同月を上回り、結果としてホテルの総売上は前年同月を上回りました。

イビス東京新宿

前年同月是一部客室の改装工事に伴う販売停止の影響がありました。

イビスタイルズ札幌、イビスタイルズ京都ステーション

外国人レジャー需要を高単価で取り込んだ結果、ホテルの総売上は前年同月を上回りました。

メルキュールホテル沖縄那覇

外国人レジャー需要を高単価で取り込んだことに加え、大型イベントによる高需要があったことから、ホテルの総売上は前年同月を上回りました。

メルキュールホテル横須賀

前年同月は、海上自衛隊のイベントによる宿泊需要を取り込んだものの、本年は同イベントが開催されなかったことから、ホテルの総売上は前年同月を下回りました。

ザ・ビー赤坂見附

国内ビジネス需要及び外国人団体レジャー需要が減少したため、堅調な外国人個人レジャー需要を中心に取り込み売上の回復を図ったものの、ホテルの総売上は前年同月を下回りました。

ザ・ビー八王子

八王子エリアにおける国内ビジネス需要及び外国人団体レジャー需要が減少したため、ホテルの総売上は前年同月を下回りました。

ザ・ビー博多

国内外のレジャー需要を高単価で取り込んだ結果、ホテルの総売上は前年同月を上回りました。

※メルキュールホテル札幌、イビス スタイルズ 札幌、イビス東京新宿、イビス スタイルズ 京都ステーション、ザ・ビー赤坂見附、ザ・ビー池袋、ザ・ビー八王子、ザ・ビー博多及びアクティブインターシティ広島（シェラトングランドホテル広島）の売上高はテナント賃料を除くホテル部分のみの売上です。また、前賃借人等から営業数値について開示の承諾を得られなかったため、メルキュール横須賀、オキナワ マリオット リゾート&スパ及びザ・ビー6ホテルについては対前年累計増減が、アクティブインターシティ広島（シェラトングランドホテル広島）、ホテルセントラーザ博多及びホテルビスタグランデ大阪は対前年同月増減及び対前年累計増減がありません。

なお、ホテルビスタグランデ大阪は、平成28年11月1日付でホリデイ・イン大阪難波に名称変更しています。

- 注 1) 上記のコメントは資産運用会社が賃借人等から提供を受けた情報に基づいて作成しており、あくまでおおむねの傾向についての参考情報として記載するものにすぎません。コメント中に記載された数値・情報については、監査等の手続を経ているものではなく、資産運用会社による独自の検証を行ないうる性質のものでもなく、個々の数字・内容の正確性・完全性について保証できるものではありませんのでご注意ください。
- 注 2) 各月の数字については監査等の手続を経していないため、各月を合計した金額は、後に提出する有価証券報告書に記載される6ヶ月間及び年間の売上合計と合わない場合があります。また、各月の売上についても、有価証券報告書に記載される各月の売上と相違する場合があります。
- 注 3) 稼働率：対象期間の販売客室数を同期間の販売可能客室数で除した数値をいいます。
- 注 4) ADR：平均客室販売単価（Average Daily Rate）をいい、一定期間の宿泊部門売上高合計（サービス料を除きます。）を同期間の販売客室数合計で除した値をいいます。なお、ホテルビスタグランデ大阪、アコー6ホテル及びザ・ビー6ホテルはサービス料がありません。
- 注 5) RevPAR：販売可能客室数当たり宿泊部門売上（Revenue Per Available Room）をいい、一定期間の宿泊部門売上高合計を同期間の販売可能客室数合計で除したものをいい、ADRと客室稼働率の積にて計算される数値と同値となります。
- 注 6) 客室稼働率については小数点第2位を、ADR、RevPARについては小数点第1位を四捨五入して記載しています。売上高については、百万円未満を四捨五入して記載しています。
- 注 7) 対前年同月増減とは当該月と前年同月との増減を記載しています。
- 注 8) 累計とは期首（1月）から当該月までの累計値を記載しています。
- 注 9) 対前年累計増減とは、期首（1月）から当該月までの累計値と前年同期首から前年該当月までの累計値との増減を記載しています。

* 本投資法人のホームページアドレス：<http://www.jhrth.co.jp/>